

特定農業法人

(株)グリーンちゅうず (滋賀県 野洲市)

田中氏 提出資料

(株)グリーンちゅうず

立地条件

滋賀県南東部のびわ湖辺に位置し、人口5万人、面積61km²、農地は42%2500ヘクタール
96%が兼業農家で都市化の進む人口増加地域、新幹線で京都まで10分

設立の経緯

平成3年地域農業の最後の担い手として出資金500万円の有限会社で設立
当初社員3人、20ヘクタールで スタート
現在、社員9人 37集落 340人から641筆 133ヘクタールの水田を預かる
JAからも25%、250万円の出資を受けている

平成6年、特定農業法人として全国第1号の認定を受け、継続中

経営の概要

17年12月期 貸借構成

当座資産	18
売上債権	13
棚卸資産	9
固定資産	60
投資	15
資産合計	115

百万円

流動負債	8
固定負債	66
資本金	10
利益剰余金	31
負債資本計	115

17年12月期 損益構成

米	110
小麦	22
大豆	13
やさい	4
その他	5
作業受託	19
売り上げ合計	173

88 ha 9品種
59 ha 2品種
48 ha 1品種
2 ha キャベツ
(2年3作)
何でも引き受け

売上原価	94
管理費	94
営業費用合計	188

次ページに明細

営業利益	-15
営業外利益	30
当期利益	15

転作助成金ほか

主要機械施設

田植機	8条×3台
トラクター	9.5PS以下15台
自脱コンバイン	6条×3台
汎用コンバイン	2畝刈り×7台
無人ヘリコプター	ヤマハR-MAX 1台
乗用多目的作業機	1.5畝×2台
レーザー均平機	

4トン回送車	2台
2トンドンプ	3台
軽トラックほか	12台

乾燥機	8トン×3台
大豆選別機	
育苗プラント	
育苗ハウス	2500m ²
冷蔵コンテナ	24トン

敷地面積	12000m ²
事務所	320m ²
修理作業場	840m ²
格納庫	630m ²

コスト削減 省力化・効率化の取り組みと課題

営業費用内訳 千円

人件費	72,000
アルバイト代	6,000
作業委託費	2,900
支払い地代	18,300
用水費	5,100
負担金	4,300
減価償却	2,800
燃料費	4,300
肥料代	9,500
農薬代	8,800
CE利用料	5,100
農機部品	6,300
リース代	3,500
農業共済費	2,000
その他	37,000

1 水稻の水管理をシルバー人材センターに委託

2 反当たり 12000円

3 国営は2倍高くて不便 昔の工事の償還金まで負担させられている

4 農業組合・自治会への負担金 預かり農地 反当たり2千円ほか

5 中古農機活用・1円簿価 とことん使用

JA 100%利用 10月から営業廃止

JA 90%利用

JA 80%利用

JA 100%利用 1割値引き

6 修理は自社で 整備士2人

7 認定農業者リース事業

1 元肥一発肥料を側条施肥・ショットガン直播き

2 作期の分散 8月末から10月中旬まで収穫

3 規模拡大 毎年10~13ha新規あずかり 分散

4 無人ヘリコプターとポジティブリスト

5 環境こだわり農産物

6 特定農業法人の利用集積準備金

7 集落営農との競合と調整

担い手のいる地域に集落営農は不要？

集落営農は 作業の委託を

地域農業のかけこみ寺

たのしく ためになり たまる

G C 耕作地図

平成17年4月

野洲市(中主地区)

